

2020.7.27 全通研学習会資料

通信制高校とは、そして学習書へ



星槎大学 手島 純

自己紹介(手島純)

経歴

1978年～1980年 民間会社勤務
1980年～2015年 神奈川県立高校社会科教員(通→定→全)
2015年～2017年 國學院大学(～現在)・産業能率大学兼任講師
2017年～現在 星槎大学教授(教育学・社会科教育・通信教育論)

著書

『通信制高校を知ってるかい』(1989年)
『放課後の教育論』(1997年)編著書
『これが通信制高校だ』(2002年)
『格差社会にゆれる定時制高校』(2007年)
『高校教師が語る 16歳からの哲学』(2014年)台湾・中国で翻訳出版
『通信制高校のすべて』(2017年)編著書

※「教育現場」を書籍化してきました。

ニュースウオッチ9 (2015.12.9)



Rの法則 (2017.12.14)



1980年代の公立通信制高校でのある風景

年配者に加えて高校中退者が増え始めていた。障害のある生徒や小・中学校で不登校経験のある生徒も増えてきた。

しかし、

「来るものは拒まず、去る者は追わず」という学校の姿勢があり、自学自習ができない生徒へのサポートはあまりなかった。その結果、何度レポートを出しても合格しない生徒、落ちこぼれる生徒、それが通信制だという教員。やっとたどり着いた通信制高校なのに…

管理職からは、こんなところからは早く転動して、全日制でバリバリやるよう言われた。

それでいいのだろうかという疑問が私も含め若手の教員から生じた。

来るものは拒まず、去る者は追う

取組み

日曜日の面接指導(一斉授業)だけだとレポートが出せない。そこで平日の1日を面接指導(個別指導)の日にして時間数も付与した。加えて夜間SCを設定し、地域SCも設定した。主にレポートを作ることを支援する体制を講じた。

教える体制から支援体制へ。できるだけ卒業できるようにいろいろな工夫をした。

上手くいかない点は多かったが、支援をやめたら生徒はすぐに学校から遠ざかり、次のステップ(就職・進学)にたどり着けないのではないかと考えた。

生徒のセルフエスティーム（自己肯定感）を高める

生徒で劣等感を持っている者は少なからずいて、どうすればセルフエスティームを高めることができるかの取組みも始めた。

通信制高校を卒業した自分を誇りに思うことが大切なのではないかという取組みを行った。

生活体験発表会での体験の共有、人権教育（差別に対する戦い）、問題なのは自分なのか社会なのかという問い、卒業式は複数の生徒の答辞（自己の経験と学びへの思い）等を行った。

全通研での出会い

埼玉県立浦和通信制高校 朝日稔校長

「昭和30年頃までの、いわゆる歴史を作った人々、草創期の人たちの持っていたようなフロンティア精神を盛んにして、困難であろうけれどもロマンを燃やして、やっていなくては駄目」（『私の手帖』）

東海大学付属望星高校 内木文英校長

「やっぱり通信高校は深さとおもしろさとやりがいがある大仕事でしたよ」（手島インタビュー）

通信制高校の制度

1947年

- ・学校教育法第45条「高等学校は通信による教育を行うことができる」
- ・中等学校通信教育指導要領（試案）

1955年

- ・文部省次官通達「高等学校通信教育の実施科目の拡充ならびに同通信教育による卒業について」→通信教育のみの卒業が認められた。

1961年

- ・学校教育法の一部改正「高等学校には全日制の課程又は定時制の課程のほか、通信制の課程を置くことができる」
- + 広域通信制高校の設置・技能連携制度

中等学校通信教育指導要領（試案）【序論】

今度あらたに実施される通信教育の制度は、勤労青少年はもちろん、広く一般成人に対してその教育の要求をみだし、進学のを興えるという大きな意味を持つものである。これによつて、すべての人々が、自由な時に、好きな場所において教育を受けることができるようになったのである。

→教育の機会均等（複線型教育制度からの脱皮）

中等学校通信教育指導要領（試案） 【通信教育の目的】

特にわが国で今日行われようとしている通信教育には、大学・専門教育を開放しようとするもの、中等教育の普及を目的とするもの、職業補導をめざすもの及び一般教養をめざすものなどがある。その目的とするところは、教育を民主化して広く人々の手に開放することである。

「通信教育は“開店休業”」 （1948年10月27日朝日新聞）

学校に通えない人に学校で勉強したと同じ機会を与えようと、文部省が学校に依頼し中等学校および新制高校通信制を始めた。しかし、教科書をはじめ準備がすべて不十分でほとんど授業が行われておらず、文部省は全国の三分の二以上は開校半年後のいまなお“開店休業”状態を続けていると見ている。...

1950年 文部省主催の教育指導者講習 (IFEL)
ウィリアム・R・ヤング(ペンシルベニア大学通信教育部長)

- 通信教育は「いつでも、どこでも、だれでも」受けられるべきものであること。
- 添削指導の際には「迅速・丁寧・正確」が基本事項である。

etc.

朝日穂「(通信教育)はなにかたいへんいいことではあるが、しからばどうすればいいか、ということになると全く暗中模索、どこからどう手をつけたらいいかわからないというのが、当時の私共であった。そういうときのIFEL講習は、闇の中で光をえたような、とはこういう気持ちをいうのだろうと思った」(『私の手帖』)

通信教育に生甲斐を求めて

心に残るのは、通信教育の振興が実施校の実績を基盤とした指導要領の改訂と、その基準の設定にあり、さらには学校教育法の改正にあることを示唆されて、学習指導要領改訂のための原稿を書き、さては定通教育振興法制定陳情運動などに憂き身をやつしたもので、当時は夜も昼もなく、上京の車中で陳情書を草し、……私の血を吐く思いの発言に対して、杉江課長から重ねて昭和三〇年度には、「通信教育だけで高校卒業資格付与の道を開く」と約束されたことであつた。

(元福岡県立修猷館高校通信教育主事 水崎淳一『高校通信制教育三十年』より)

通信制高校の現場からの発信①

通信制高校に、「学ぶこと」のさいごの拠りどころを求めて入学してくる生徒たちは、それぞれに「通信にしか来れなかった」事情をかかえている。……自らの依拠する根のよわさに気づいていくこと、そのくるしい作業をくぐりぬけて世の中の矛盾・疎外とたたかう力をつけていくこと……

教材・方法を含めての教育内容に、この視点が貫かれないなら、たとえば教材ひとつとり上げて、全日制のそれを低め、薄め、わかりやすくしたものにすぎなくなるだろう。これは全日制の垂流であり、全日制へのおもねりであって、通信制生徒の蔑視に他ならない。(広島：上村充之)

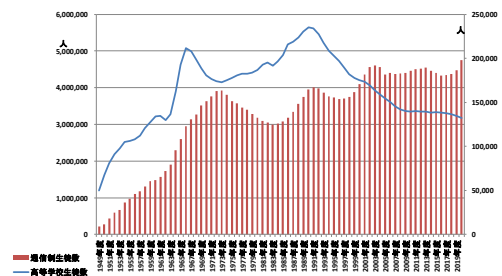
通信制高校の現場からの発信②

「先生方と接する機会がスクーリングなどでしかありませんが、それが又とても親しみを感じ……半年間しかいなかったのに、とても長く通信にいた気がし」てくるわけだ。そして集団の中で孤立する状況ではなく「通信はひとりひとりが中心で……みんな「自分」をもっていて、そこに友情も育まれる条件がある。通信制を一つの光として、学校・教育の暗闇を照らし……」(神奈川：駒崎亮太『世界』1989年5月号より)

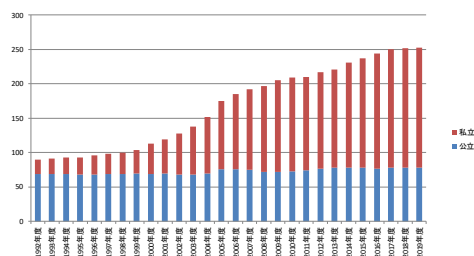
通信制高校を取りまく実践と教育思想

- 同和・人権教育 ⇒ 反差別・カミングアウトの思想(通信制高校出身を誇りに)。
- 脱学校 ⇒ 学校化社会に対するアンチテーゼを通信制高校は持っている。
- 近代主義への疑問 ⇒ 近代主義としての学校(「一斉授業」「同一空間」「同一教材」「同一年齢」)から脱近代へ

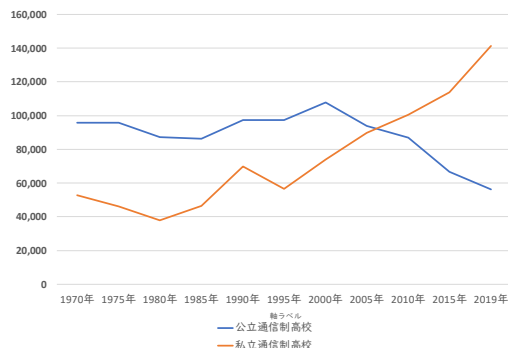
高等学校生徒数(全日制と定時制)と通信制生徒数の推移



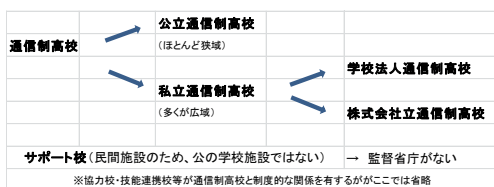
通信制高校公私別数の推移



公立通信制高校生徒数の推移



通信制高校の分類



株式会社立通信制高校

- ・小泉内閣の下で実施された構造改革特区の制度を利用して、「構造改革特別区域法」第12条により株式会社が設置した学校である。
- ・規制緩和と政策のもとで、学校設置のハードルが低い。
- ・フリースクールなどの運動をしている者にとってはかなり魅力的であった。
- ・公教育批判としての「学校」になるはずであったが...

ウィッツ青山学園高校就学支援金不正受給事件

この事件は「就学支援金不正受給」という犯罪であり、その手口は通信制高校の制度や教育方法を悪用したものである。

- ・マスメディアは、この問題をどのレベルで把握するか混乱している。→**広域通信制高校の問題・株式会社立高校の問題・ウィッツ個別の問題??**
- ・そして、通信制高校そのものに対する眼差しも変化している。→「**とりあえず中学を卒業した子どもたちは仕方なく親が行けってんで通信(課程)に行き、やっぱりだめで女の子はキャバクラ行ったりとか**」(国会議員の発言)

株式会社立通信制高校一覧

	学校名	開校年	設置者	本拠所在地
1	アットマーク国際高校	2004年	株式会社アットマーク・ラーニング	石川県白山市
2	第一学園高校高松本校	2006年	株式会社ウィザス	秋田県横巻市
3	代々木高校	2006年	株式会社代々木高校	三重県桑名市
4	創学会高校	2006年	株式会社創学会	埼玉県春日部市
5	大智学園高校	2006年	株式会社コーピング・スタッフ	福島県双葉郡川内町
6	ルネサンス高校	2006年	ルネサンス・アカデミー株式会社	茨城県久慈郡大子町
7	第一学園高校高松本校	2006年	株式会社ナビ(ウィザス出資)	兵庫県養父市
8	碧生学園高校	2006年	富士コンピュータ株式会社	兵庫県姫路市
9	EOG学園高校	2006年	株式会社EOG	鹿児島県高島市
10	一ツ星高校	2006年	株式会社 I am success.	熊本県上益城郡山鹿町
11	明徳館高校	2006年	株式会社アットマーク・ラーニング	福岡県田川郡川崎町
12	札幌自由が丘学園三和高校	2006年	株式会社札幌自由が丘教育センター	北海道上川郡和寒町
13	ルネサンス豊田高校	2011年	ルネサンス・アカデミー株式会社	愛知県豊田町
14	AIE国際高校	2013年	株式会社ユー・アイ・イー	兵庫県淡路市
15	ルネサンス大宮高校	2014年	株式会社ルネサンス・アカデミー	大阪府大宮市
16	鹿島山北高等学校	2017年	株式会社山北学園	神奈川県上野市

文部科学省資料「令和元年度(2019年度)私立高等学校」

令和2年1月15日 文部科学省

「高等学校通信教育の現状について」より作成 ①

通信制高校公私比較			
	公立	私立	備考
年齢別生徒数(20歳未満)	約60%	約90%	R1年度
生徒の履修者数	64.2%	97.6%	R1年度
生徒の単位修得者数	45.7%	89.2%	H30年度間
大学進学者数	11.2%	19.1%	H30年度間
専修学校進学者数(専門・一般)	13.4%	25.0%	H30年度間
就職者数	21.9%	19.2%	H30年度間
上記以外(公共職業能力開発施設等入学者・不詳等を除く)	51.3%	35.2%	H30年度間

令和2年1月15日 文部科学省

「高等学校通信教育の現状について」より作成 ②

在籍生徒の実態等		
	狭域通信制	広域通信制
小・中学校及び前籍校における不登校経験がある生徒	48.9%	66.7%
外国とつながりがある(外国籍・日本語を母語としない)生徒	2.8%	2.4%
ひとり親家庭の生徒	26.9%	18.7%
非行経験(刑法犯罪等)を有する生徒	2.1%	4.1%
特別な支援を必要とする生徒	11.8%	3.0%
心療内科等に通院歴のある生徒	11.0%	4.8%

卒業率

卒業率(卒業者数を年間入学者数で除した数値ー最近5年間の平均値)

公立通信制高校 約60%

私立通信制高校 約80%

※この数値はあくまで目安である。

在籍卒業率(卒業生数を在籍者数で除した数値)※2018年度間

公立通信制高校 13.9% (履修率61.4%で計算:22.7%)

私立通信制高校 37.4%

定時制高校 23.9%

高校中退ということについて

高校中退を完全に阻止するのは難しいけれど、中退させずにできるだけ卒業に向けることが必要だと思う。教員の「葛藤」は大切で、割り切らない方がいい。(手島)

青砥恭(『ドキュメント高校中退』)の指摘

「高校中退者のほとんどは日本社会の最底辺で生きる若者たちである。……中退者の若者たちは不安定雇用と低賃金の連続で貧困の蟻地獄の中にいた。高校を中退したあとの彼らの生活はきびしい。正規雇用の可能性はほとんどない。生涯にわたって、アルバイトなど非正規雇用と失業がくりかえし続く。」

⇒生徒のサポートは卒業へ向かうべきベクトルであるべきと思う。

問題の所在

- ・ 経済的に豊かな者が私立通信制高校に入り卒業し、経済的に厳しい者が公立通信制高校に入り卒業しづらい状況は問題である。
→格差の再生産
- ・ 就学支援金支給に伴って私学にも行きやすくなった場合、公立通信制の存在意義とは何か。

こんな声聞こえてこないでしょうか？

- ・ 自学自習に向かない生徒が入学している。
- ・ 現状の生徒は通信制高校の本来の生徒(勤労青少年と一般成人)とは違っている。
- ・ 通信制は全日制の受け皿ではない。
- ・ 単位修得のことで手いっぱい進路のことまで回らない。
- ・ 生徒数に比べて教員の数足りない。

「だから生徒をサポートできない」のか「だけど生徒をサポートしたい」のかが問われている。

先の朝日先生は、内木先生は・・・

- 「これからの通信を伸ばすには、社会教育のいい面があったら取り入れるわ、放送大学が設置されたら、それとのタイアップをやるわ、いろいろな道が今後開けるだろうと思いますが、そういうときに情熱を燃やして飛び廻るような先生方が多くなってくれることを願っています」(朝日誌「高校通信制教育三十年」より)
- 「今の通信制高校においてその障壁となっているものは何か。それは自学自習の建前のもとで、学習がうまくいかないのは生徒の責任であるとする人間関係の切り離しが正当化されて日常的に行われていることだと思う」(内木文英『第41回日本通信教育学会研究協議会収録』より:1994年)

公立通信制高校の方向性を考える

- ・ **学習サポート体制の充実**→学習書やSCの在り方
- ・ **教育の機会均等の保障**：出口保障への取組み（結果的に複線型教育制度にしない）
- ・ **セーフティネットとしての機能**：中退者・不登校者・障がい者の受け入れや保育設備の充実、貧困家庭の生徒への配慮や少年院等・病院との連携、外国へつながる生徒の学力保障・・・。
- ・ ICTを積極的に使ったSCの展開：日曜のSCだけではない展開ができる。

「いつでも、どこでも、だれでも」の精神

そして、学習書・・・

学習書の執筆方針（全国高等学校通信制教育研究会）昭和56年全通研第33回京都大会

【性格について】

教科書の基礎を理解し、かつ学習の発展に指針を与える自主的学習用の教材であり、通信制教育における重要な教材である。

【内容構成について】

学習書の内容は、教科書を中心とした重点的、基本的事項を精選し、通信制の**標準的な学力**に視点をあわせ、生徒が十分理解できるようなものにするともに、教科書の付加的な解説は必要最小限度にとどめる。⇒**教科書へのこだわりが強い**。

「全通研発行の『学習書』の調査・検証報告」（令和元年）より (青色は私見)

1. 学習書を生徒につかわせていない先生への質問

- ① 経済的な負担（31%）
- ② 発行時期が変わらない限り、NHK学習書は選べません⇒**学習書を教科書から独立させて、発行時期を早める。**

Q学習書は生徒の自学自習に役立っているか。

A役立っている+少しは役立っている82%

⇒さらに役立つものを目指す。そのヒントは「生徒の興味・関心がわくような内容がよい」が参考になる。

2. 自由記述から

【数学】

- ・ 教科書と同じような表現で説明しており、教科書で理解できない人の理解の助けになっていない。違う視点からの説明や解法を載せてほしい。

- ・ NHK高校講座に繋がる内容にした方がよい。

【理科】

- ・ 教科書準拠の問題集は・・・NHK出版の学習書に比べ何倍もよいと考えています。⇒**学習書と教科書準拠の問題集の違いをはっきりさせる。**

学習書の方向性（案）

通信制高校で学ぶ生徒のうち、**教科書だけでは報告課題(レポート)の作成等の自学自習を進められない生徒を主な対象に**、自宅等での自学自習を支援するために、教科・科目の特性等に応じた効果・効率・魅力の高い教材となるよう、ICTの利活用を視野に入れて、学習書を編集・執筆する。

※生徒を支援する視点である。ICTの利活用も視野にある。
学校現場の先生たちから生じたボトムアップの論理

ご清聴、ありがとうございました。

